

令和3年第1回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14	16	17	18
議案番号	議決結果	中村 哲康	近藤 一字	田中 次廣	金子憲 太郎	小林 知誠	柴田 恭成	高木 和恵	吉田幸 一郎	隈部 和久	松永 忠次	小嶋 光明	黒岩 英雄	中村 久幸	川田 典秀	吉岡 巖	井上 末喜
議案第16号	原案可決	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	△	○
議案第17号	原案可決	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	△	○
議案第18号	原案可決	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	△	○
議案第23号	原案可決	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	△	○
議案第24号	原案可決	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
議案第25号	原案可決	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○

○:賛成 ×:反対 △:棄権 議席番号13番・15番は欠員

賛否討論

採決が分かれた議案のうち、主な意見を紹介します。

【議案第16号】学校給食センター新築工事（建築）請負契約の変更について

【賛成①】 今回の請負契約の変更であるが、入札の上、落札されたのであれば、請負業者が損失を出しても、事業は完成させるべきであると考えます。

【賛成②】 虫が入ってこないようにというのが、第16号の中にあるので、虫が入ってこないことを優先して、賛成。

【反対②】 今回の契約の中に虫のことがあるが、虫は入ると思う。だから、そういう虫のことが入っているから賛成ということはおかしいと思う。

今回、虫のことを12月に知ったというのに疑問を持ったから反対。

【賛成②】 工事内容の変更は、いずれも給食センター、これからを担う子供たち、衛生面、安心・安全な面を考え、給食を作る上で虫を防

除することは非常に大切なことであり、そのための計画変更をされている。安心・安全な給食を与えるということ、これはやむを得ない。

【反対③】 とにかく立派な、衛生面にもアレルギーにも対応した施設を造るんだと、1センターでやるんだということをやってきたのに、衛生面で、3月1日に北有馬給食センターでノロウイルスが出て、1日間センターを閉鎖して、提供ができなかったということ

【議案第17号】学校給食センター新築工事（電気）請負契約の変更について

【反対①】 今回の電気請負工事契約の変更額と落札価格の差は202万2,900円。このお金は、事業者の利益から考えると、ほんの僅かと考える。であ

るから、市は事業者に支払うようにと指導するのが適当ではないかと思うので、市のほうが変更額を出すことは反対。

【反対②】 所管委員会のときにはこの件に反対しなかったが、質疑で、最初の設計図書の中に、業者のほうが変わった場合は、施設等の変更、手を加えていた場合はその請負業者がその分は持つというふうな契約内容があったのにと聞いたから、額も軽微で、同等の機種ならば可ということ、そういう同等の機種の業者も入りやすいということも含めての判断で、今回このように市に請求せず、市のほうで持つというふうな説明で、そのときには、まだ判断できかねたが、そういうふうな最初に提示していた契約内容はやはり重視すべきということ、この議案には反対。

【議案第18号】学校給食センター新築工事（機械）請負契約の変更について

【賛成①】 今回の契約変更はどれもやむを得ない事情などにより、よい給食センターを建設するための変更であるので、賛成すべきであると思う。

【反対①】 入札で落札した請負業者は、初めに落札した額でやるべきであると思う。給食センター建設費、およそ11億円から22億円へと上がったことを認めさせ、今度は請負額変更で増額を認めさせようとしている。議会は行政の追認機関ではないと思う。

は、昨年5月、6月に工事して、金額も分かってきているのに、なぜここまで説明をせずに、必要なお金だから通さんわけにはいかんと思うような段階でまとめて出してくる手法が腹立たしい。

算だと思おうので、この件に関しては賛成。

【反対②】 今回このような追加が出てきて、特に矢板工事に関して、

責任というのには絶対伴うものだと思うし、ここまでこの計画が右往左往しながらきたことに対する何らかの責任をしつかり示すべきである。

【反対③】 今の既存の給食センターをいかに残すかということが、一番子供たちが望んでいることである。私たちのバックには市民がいることを本當に知っていた方がいい。

給食センターは今も動いている。1年延びても、2年延びてもいいわけである。この予算を否決しても、何も誰も困らない。